



新ゴリラ日記



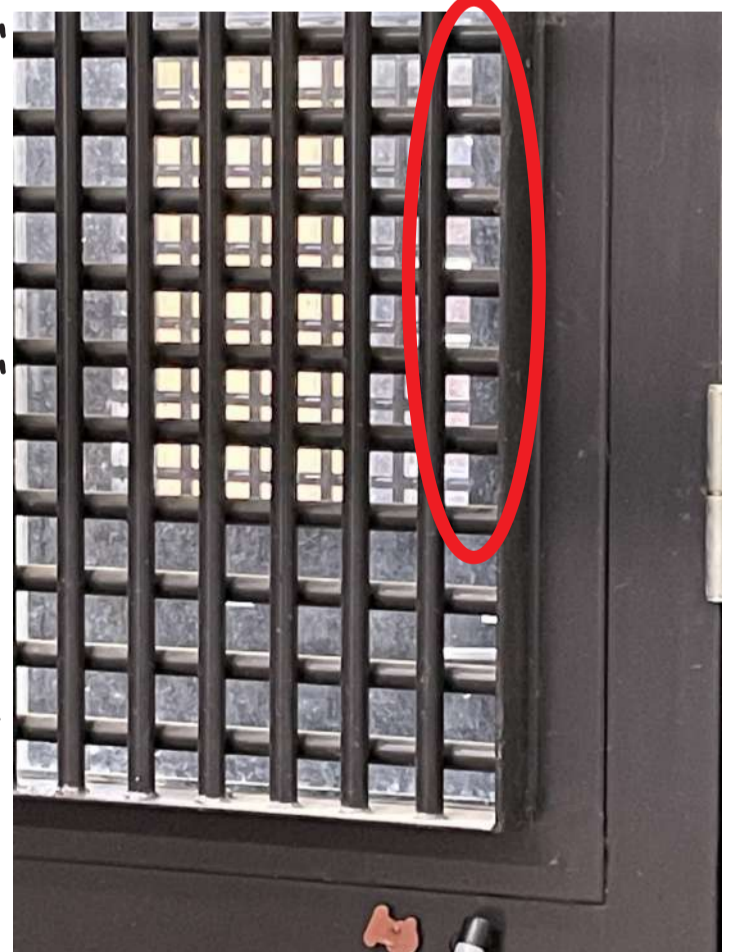
vol.71

2023年3月

✿ 完璧だと思ったのに… ✿

先月、毎年1回行われる動物脱出対応訓練がありました。動物園ではこのような訓練の際などには、安全のために職員がヘルメットを被る必要があるのですが、モモタロウは京都に来る前の若い頃にヘルメットに関係する怖い経験をしてしまったようで、ヘルメットを被った人がいると警戒したり、怒ったりして下痢便をしてしまうこともあるのです(>_<) 幸い今年も訓練を行うのが休園日だったので、訓練前にゴリラたちを窓のない部屋のみで収容して、モモタロウの目にヘルメット姿の職員が見えないようにしました。これで完璧! と思って安心して訓練に参加した担当者でしたが、終わってゴリラ舎に戻ると、モモタロウがソワソワ…キして部屋にはいくつか下痢便が…モモタロウの様子を見てみると、どうも職員用の出入口の扉の隙間からヘルメットが見えたようでした。

実際部屋の中からの写真を撮って見たのですが5cm角ほどの格子のはまった窓のある扉が2枚あり、さらにその先に数cmの隙間を開けて木の板が打ち付けられた扉があるので、これで何が見えるのか? と思うほどのわずかな隙間からしか外の様子は伺えませんが、担当者の予想をはるかに超えたモモタロウの視力に、配慮が足りなかったことを思い知らされましたが、今度は窓の部分も何かで塞ごうと心に決めました。モモタロウには、ごめんねの気持ちを込めて、美味しいものを渡して機嫌を直してもらいました。



↑ 格子の向こう側も角度的にほぼ壁しか見えないので、赤丸のあたりの隙間から見ていたようです。ヒトには何も見えません。

✿ ちょっとずつ成長 ✿

先日インスタグラムで、キンタロウが餌をもらい続けなくても体温を測れるようになったという投稿をしましたが、最近他にもいくつかトレーニングの成長が見られます。まずは、以前までご褒美がほしい気持ちが強すぎて、胸や肩を出しても担当者の手が触れると一瞬で元の姿勢に戻って口を開け、ご褒美のリングを待っていました。担当者が数を数え、3まで同じ姿勢でいられたらご褒美、はらまで…ということを繰り返して、今ではちゃんと「よし！」と言われるまで維持できるようになりました。時々先走るのは他の個体も同じです(^_^; キして以前は担当者の指に口先を当てるだけだった「口」の指示でも、ちゃんと口を開けられるようになりました。維持はまだ短めですが…トレーニングの際、いつも落ち着きに欠けるキンタロウでしたが、4歳を過ぎて少し落ち着いてきたようです。



↑寄り目気味の開口（笑）
小さい頃に折れて抜けてしまった上の前歯はまだ2本ともないままです(^_^;



～今回の一枚～

「こちらも優秀です」

普段、収容する部屋の関係でなかなか採血トレーニングをする機会のないゲンキですが、先日久しぶりにやってみると、ちゃんと腕を入れてしっかり維持もできました♪血管も見えていたので、後は獣医師に慣れるだけ！ですが、4頭で1番獣医師嫌いなゲンキなのでまだ先は長いかもしれません(^_^;